

政策名	4環境にやさしい港		責任者	港営部 管財課長	連携担当課
基本施策名	06秩序ある港湾環境づくり				
個別施策名	18港湾エリア(臨港地区、港湾区域)を適正に開発・利用する		連絡先	052-654-7876	
事務事業名	07貸付地の管理				

1 PLAN(目的・概要)

目的	貸付地を適正な状態で利用できるようにします。	事業期間	昭和26年度～継続
概要	貸付地の適正管理のため巡視を行い、状況把握をします。あわせて、ゴミの不法投棄を防ぐため、必要に応じ防護柵等の予防設置を講じます。	根拠法令・要綱等	
		実施義務	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無

2 DO(実施)

22年度の実施内容 【及び23年度の実施予定】	・貸付地を適宜巡視し、良好な状態に維持します。								
活動指標	年度	19	20	21	22	23	中間目標	24	備考(指標の算定方法など)
巡視の回数	単位	目標	-	-	48	48	48	48	管理第一及び第二係が月2回実施
	回	実績	-	-	48	48			
事業費	単位	目標							10%/人×10人=1人
		実績							
人員	正規職員	千円	-	-	0	0	0		
	嘱託職員	人	-	-	1.00	1.00	1.00		
人件費相当額	人	千円	-	-	0.00	0.00	0.00		
	千円	-	-	8,582	8,481	8,767			
事業費・人件費の合計	千円	-	-	8,582	8,481	8,767			

3 CHECK(検証)

決算ベース(H22は見込) ← → 予算ベース

成果指標	年度	19	20	21	22	23	中間目標	24	備考(指標の算定方法など)	
不法投棄の件数	単位	目標	-	-	10	10	10	10	貸付地にかかる不法投棄の件数をカウントします。 達成率(%) = (目標値-実績値)/目標値 × 100	
	件	実績	-	-	12	12				
	達成度	○/×	-	-	×	×				
	単位	目標								
		実績								
	達成率(%)									
観点	課題の有無	現状の「見える化」							その他特記事項	
必要性	組合関与の必要性	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	・利用者のニーズにいち早く対応するため、財産管理者として貸付地を適正な状態で維持管理は当然のことであるため。							
	目的・水準の妥当性	有・ <input checked="" type="radio"/> 無								
有効性	利用者などの対象者ニーズ	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	・毎年、必要最小限行うべきものであり、実施についても毎年ルーチンで行われているものであるため。							
	成果の達成度	有・ <input checked="" type="radio"/> 無								
効率性	内容の妥当性	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	・土地を貸し付けた後は受益者負担で行うべきものであるが、本組合が管理している間は、本組合が適正な状態に管理することは当然であるため。経済性についても必要最小限度の範囲において、行っている事業であるため。							
	実施主体の妥当性	有・ <input checked="" type="radio"/> 無								
	受益者負担の適正性	有・ <input checked="" type="radio"/> 無								
	経済性	有・ <input checked="" type="radio"/> 無								

4 ACTION(取組)

今後の事務事業の方向性	今後の取組の方向性		今後の取組の方向性の判断理由
継続	成果	コスト	港湾環境づくりにはゴミ処理は不可欠であり、引き続き成果を維持していく必要があるため。
	維持	維持	
今後の取組内容(改善策、スケジュールの建て直し等)			
引き続き、他の用務の外出時においても、極力近接地区の巡視をあわせて行い、巡視回数の増加を図ることとし、少しでも苦情の件数を減らすようにしていきます。			